

1 研修・講座名 発達障害の理解と対応講座

2 実施計画

- (1) 目的 発達障害についての理解を深め、問題行動への具体的な指導支援や関係機関との連携等の在り方について学び、全校園体制で特別支援教育を推進するための資質能力の向上を図る。
- (2) 対象者 幼・小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭、寄宿舎指導員、実習助手、校長、副校長、教頭、園長、副園長
- (3) 定員 80人
- (4) 研修形態 希望
- (5) 実施形態 ①集合型（センター） ②集合型（複数会場）
③勤務校受講型（ライブ：期日指定）
④勤務校受講型（オンデマンド：期間指定）
- (6) 日数・期日及び会場 2日（分割）
 令和4年5月13日（金）、10月4日（火）
 1日目 受講者勤務校（ライブ：期日指定）
 2日目 県立教育センター研修棟 大研修室他
- (7) 日程（予定）

時間	内容	講師等	
5月13日（金）	9:30～9:50	ログイン、受付	県立教育センター指導主事 発達障害児・者親の会 理事 沼田 夏子 様 宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 様 県立教育センター指導主事
	9:50～10:00	開講、オリエンテーション【Zoom】	
	10:00～12:00	講義「保護者の『障害受容』と支援者の在り方」【Zoom】	
	13:00～16:00	講義「発達障害のある子どもの理解と支援」【Zoom】	
	16:00～16:10	諸連絡【Zoom】	
10月4日（火）	9:30～9:50	受付	県立教育センター指導主事 上越教育大学 特任教授 加藤 哲文 様 新潟大学 教授 長澤 正樹 様 柿が丘学園職員 県立高等学校教諭 等 (5人) 県立教育センター指導主事
	9:50～10:00	諸連絡	
	10:00～12:00	講義・演習「発達障害と二次障害」 ※幼小、中高の2コース選択制	
	13:00～16:00	コース別グループ協議 「対応困難事例への具体的な指導・支援及び支援体制づくり」 ※コース内でテーマ別にグループ編成	
	16:00～16:10	閉講、諸連絡	県立教育センター指導主事